第４回春闘交渉開催！

要員不足解消を強く要求！

2026年3月5日、第４回春闘交渉が行われ「要員対策・休暇等」「福利厚生等・その他」について議論を行いました・

要員対策

国労としては、要員不足について喫緊の課題として捉えている。様々な理由から休日労働が発生する事に対しては止むを得ないと理解はしている。しかし、長きにわたり要員不足が解消されない現状は、会社として原因把握と対策がされているのか疑問視される。

休日労働は超過勤務として対価が支払われているが、業務量に加え業務密度の増加している実態を踏まえれば在宅休養時間の確保は必須である。また、要員不足による年休等の取得抑制は社員の会社に対する不満を増大させ、社員の離職を加速させるものであり、早急な要員不足解消を強く求める。

福利厚生

2026年度（2026年４月１日受診分）より人間ドック補助制度が移行された。受診料の負担に加えオプションも医療機関によって異なる。総負担額の格差是正のため、腫瘍マーカー等年代に合わせたオプションを会社負担とすること。

詳細については、国労東海HP・交渉情報を参照願います！

国労東海かべ新聞
国鉄労働組合東海本部　編集責任者：教宣部長
国労東海本部ホームページ　https://www.kokurotokai.com